

声



「新型インフルエンザ対応で、事業継続計画の策定が急がれている。処理業の場合、従事者が感染し、4割以上が欠勤しても、通常の業務を行える体制をつくれれば問題ない。また、期間的には10日間乗り切れば通常業務に戻る。一方、処理従事者への予防接種はあまり期待できない。病院に収集

運搬に行って、感染者に接触し、感染することがないように自分で注意するのが現実的で有効。その意味で収集運搬の従事者への事前の研修がきわめて重要である(関東の行政担当者)

「田塚の世代の定年退職で、世代交代が進んでいるが、処理の現場も同じで、技術やノウハウの継承が緊急課題となっている。しっかり対処し、マンパワーを

確保しなければならぬ(団体職員)

廃棄物処理、リサイクルを取り巻く現状や課題、ご意見など読者の「声」を本紙編集部までお寄せください。〒1101-0061 東京都千代田区三崎町3-1-5・神田三崎町ビル3階(TEL)03-3262-3348、FAX03-5214-6633) または info@nippon.co.jp まで。